

## 今どきの育児

共働きで、子育てを助けてくれる人が必要。両親のサポートを受けられないし、地域にも頼れる人がいない…。そんな不安や孤独感を抱えながら、日々子育てに奮闘している家庭が増えています。共働きの理由や両親のサポートを受けられない理由はそれぞれに違って、だけど、みんな子ども笑顔のために日々、頑張っています。

## いくじい★いくばあ は 地域のスーパーサポーター!!

いくじい★いくばあは、自分の孫だけではなく、地域の孫育てを応援するスーパーサポーターです！子どもたちやパパ・ママとの時間を楽しみながら、子どもたちの健やかな成長のために手を貸してくれる。そんな皆さんがいてくれることで、子どもたちに、そして地域に笑顔が増えます。

## いくじい★いくばあ を 楽しむためのポイントってなんだろう

地域のパパ・ママの子育てを応援したいけれど、急に話しかけたり、関わりを持つことに抵抗感を持つ方も少なくないかもしれません。パパ・ママ、そして子どもたちに向けられた温かい想いがちゃんと伝わってほしい。そして、そんな皆さんにも、生き生きと孫育てを楽しんでほしい。いくじい★いくばあを楽しむためのポイントをお伝えします！

## 1 まずは挨拶から！

目を見て笑顔で挨拶をしてみましょう。そして、挨拶を交わしたら、話しかけてみましょう。ネガティブな言葉や、聞かれていないアドバイスをすることは避け、赤ちゃんをほめたり、育児で頑張っているパパ・ママへの温かい言葉を。きっとお互いの気持ちがほぐれていくと思います。

## 2 少しずつ、お互いのことを知り合しましょう

どんなふうに子育てをしたいのか、どんなサポートが必要なのか、勝手に決めつけてしまうことがないように、まずはパパ・ママの気持ちに耳を傾けてみましょう。そして、その中で自分が楽しみながらサポートできることを見つけていきましょう。必要以上に手を出し過ぎてしまったり、頼られすぎてしまうとお互いに苦しくなってしまうかもしれません。相手がしてほしいと思っていること・してほしくないこと。私ができること・できないこと。お互いにしっかり伝えられるとよりよいサポートができると思います。

## 3 子育ての仕方の違いを知っておきましょう

日本の第一子の出産平均年齢は30歳を超えています。ということは、おじいちゃん、おばあちゃんの子育ての知識は30年前のもの。30年前と言えば、やっと家庭用のパソコンが普及しはじめて、電話だとプッシュ式の固定電話の時代。育児は今も昔も同じなんでしょうか？子育てに愛情を持ってという、親としての根っこの部分は同じでも、成長発達のとらえ方や育児グッズなど、今と昔ではずいぶん違ってきています。三世代で参加するイベントや、いろいろな育児を学ぶ講座なども開催されているので、そうした機会に、楽しみながら、今どきの育児に触れてみませんか。